

大東文化大学経済学会（2017年度）
第22回学生懸賞論文等募集要項
（2）研究ノート部門・書評部門・エッセイ部門

大東文化大学経済学会では、毎年、経済学会の学生会員である本学部所属の学生を対象に「懸賞論文」を募集していますが、今年度は「懸賞論文」以外に、「研究ノート」・「書評」・「エッセイ」も募集します。それぞれの部門の募集要項をよく読み、奮ってご応募ください。なお、募集要項は（1）「懸賞論文部門」と（2）「研究ノート部門・書評部門・エッセイ部門」の2つに分かれており、この募集要項は「研究ノート部門・書評部門・エッセイ部門」について書かれていますのでご注意ください。

§ 1. 執筆について

A. 研究ノート部門

内容

この部門は受講している講義・演習や読書から得たヒントやアイデアをもとに、自ら実験やフィールドワーク、アンケートをおこなった調査結果などを整理したもの、またデータ（国の統計資料など）の二次的利用による独創的な解析・考察、特定のテーマに関する文献レビューなどを募集対象とします。経済や経済学に関連したものに限られますが、「論文」としてまとまっていなくても構いません。個人またはグループでの自発的な取組みを是非、発表して下さい。

応募規定

- ・応募資格者は、大東文化大学経済学部^に在籍する全ての学生です。
- ・未発表かつ日本語で書かれたものに限りま^す。
- ・応募資格者の共著（2人以上の執筆）も認めま^す。共著の場合は、各執筆者の論文に対する貢献部分（担当）を別紙に記して提出して下さい（可能な範囲で構いま^{せん}）。
- ・ワープロソフトで入力^のうえ、文字数は2,000字以上としま^す。
- ・二重投稿（同じものを他の論文コンテスト等に重複して応募すること）は禁止しま^す。
- ・経済学演習成果発表会での発表テーマと同一の論文も受け付けま^す。ただし、前年度までの成果発表会において発表した内容を論文にして提出する場合は、審査員から受けたコメントやアドバイスをもとに改善・応用・発展された内容のものに限りま^す。その場合、成果発表会での発表内容と論文の違いを別紙に記して提出して下さい。

研究ノートの体裁

1. 表紙にタイトルと執筆者全員の学部・学科・学年・学籍番号・氏名を必ず明記してください。
2. 本文の冒頭に目次を付けてください。また本文には必ずページを打ってください。
3. データ図表は本文中に入れてください。ただし、字数には換算しま^{せん}。
4. 書籍や新聞等の文献から引用及び発想を転用した場合は、それらを明記してください（表記方法に

については別紙参照)。また、ホームページ上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記し、プリントアウトした資料を添付してください。

B. 書評部門

内容

「書評」とは出版・刊行されている書籍を他者に紹介する目的で論評するものをいい、この部門では学生の皆さんからの「書評」を募集対象とします。ただし、「書評」の対象となる書籍は経済および経済学に関するもので、教科書・参考書は除きます。また、出版年は問いませんので、古典から最近話題のベストセラーまで、皆さんの知的好奇心をもとに書籍を選択して、読んでください。小・中・高での単なる「読書感想文」を超える、大学生にしか記せない「書評」を期待しています。

応募規定

- ・応募資格者は、大東文化大学経済学部_に在籍する全ての学生です。
- ・未発表かつ日本語で書かれたものに限り_{ます}。
- ・単著（執筆者は1人）に限り_{ます}。
- ・ワープロソフトで入力_のうえ、文字数は1,000字以上と_します。
- ・二重投稿（同じものを他の論文コンテスト等に重複して応募_すること）は禁止_します。

書評の体裁

1. 表紙にタイトルと執筆者の学部・学科・学年・学籍番号・氏名を必ず明記_してください。
2. 本文には必ずページを打_つてください。
3. データ図表は本文中に入れて_ください。ただし、字数には換算_しません。
4. 書籍や新聞等の文献から引用及び発想を転用_した場合は、それらを明記_してください（表記方法については別紙参照）。また、ホームページ上の資料を利用_した場合は、URL とアクセスした日付を明記し、プリントアウトした資料を添付_してください。

C. エッセイ部門

内容

この部門では皆さんが大学生としての生活で得たさまざまな経験をもとに書かれた自由な「文章」を募集_します（形式は問_いません）。例えば、留学、ボランティア、資格試験、委員会（オープンキャンパスなど）、部活、アルバイトなど、さまざまな経験から得られた皆さんの「大切なもの」を文章の形にして残_してみましょう。

応募規定

- ・応募資格者は、大東文化大学経済学部_に在籍する全ての学生です。
- ・未発表かつ日本語で書かれたものに限り_{ます}。

- ・単著（執筆者は1人）に限ります。
- ・ワープロソフトで入力の上、文字数は1,000字以上とします。
- ・二重投稿（同じものを他の論文コンテスト等に重複して応募すること）は禁止します。

エッセイの体裁

1. 表紙にタイトルと執筆者全員の学部・学科・学年・学籍番号・氏名を必ず明記してください。
2. 本文には必ずページを打ってください。
3. データ図表は本文中に入れてください。ただし、字数には換算しません。
4. 書籍や新聞等の文献から引用及び発想を転用した場合は、それらを明記してください（表記方法については別紙参照）。また、ホームページ上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記し、プリントアウトした資料を添付してください。

§ 2. 提出方法・結果発表等について

応募締切日・掲載可否の発表

- ・応募締切日

2017年11月7日（火）17時

- ・表彰式の日時・場所

2017年12月2日（土）経済学演習成果発表会会場（板橋校舎多目的ホール）

応募者全員に審査結果を伝え、入賞者には別途、表彰式について連絡します。

- ・掲載可否

一定の水準にあると認められた「研究ノート」、「書評」、「エッセイ」はそれぞれ『学生懸賞論文集』に掲載されます。『学生懸賞論文集』への掲載可否は編集委員会で審議・決定します。

- ・賞金

掲載された場合には奨励賞（賞金3千円）、掲載され、特に優秀と認められたもの（1件）には優秀賞（賞金1万円）が与えられます。掲載されなかった場合には参加賞（賞金1千円）が与えられます。

応募先・問い合わせ先・その他

1. 応募先

- ・t061124@st.daito.ac.jp 経済学会編集委員長 葛目知秀（クズメ・トモヒデ）

- ・WordファイルもしくはPDFファイルで提出してください。

・メールの件名を応募部門に応じて、「2017A研究ノート部門応募」、「2017B書評部門応募」、「2017Cエッセイ部門応募」としてください。

・メール本文に、「学科」、「学年」、「学籍番号」、「氏名」を記入してください（共著の場合 ha 代表者を筆頭にし、全員の分を記入してください）。

注：応募者には、受領確認の返信を行います。万一、応募から2～3日経過しても返信がない場合、再度、お問い合わせください。

2. 問い合わせ先

t061124@st.daito.ac.jp

経済学会編集委員長 葛目知秀

3. その他

- ・編集委員会の判断により、入賞者の所属・氏名を公表することがあります。
- ・応募にかかわる個人情報は本コンテスト以外の目的では使用しません。

以上